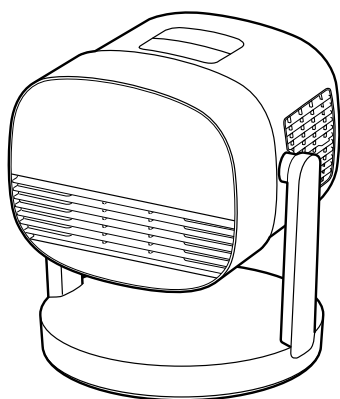


siroca

HOT&COOL サーキュレーター

SH-CD251



取扱説明書 **保証書つき**

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

会員登録・機器登録でもっと楽しく便利に

シロカクラブ

新規会員募集中 登録料・年会費無料



うれしい会員特典

- 部品・消耗品が最大20%OFF*
- 製品のお役立ち情報、新製品情報などもお届け

登録はこちら

* 割引率は部品・消耗品によって異なります。一部対象外の製品もございます。

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

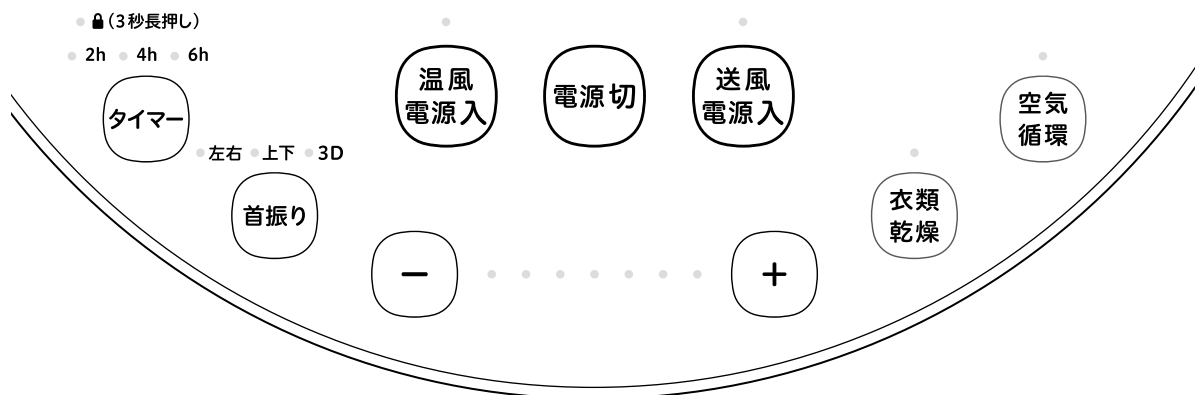
日本国内専用

USE ONLY IN JAPAN

もくじ

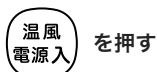
本機でできること	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ	7
お使いになる前の準備	9
使いかた	11
お手入れ／保管のしかた	15
故障かなと思ったら	16
仕様	17
部品・消耗品	18
長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	18
保証とアフターサービス	19
保証書	20

| 本機でできること

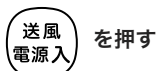


できること

▶ ヒーターとして使う 11ページ



▶ 扇風機として使う 11ページ



▶ 衣類乾燥機として使う 12ページ



マイナスイオンとオゾンが発生させ、脱臭・除菌しながらアーチ首振り運転を行い、効率的に衣類を乾かします。

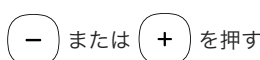
▶ サーキュレーターとして使う 12ページ



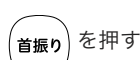
暖房時は温風、冷房時は送風で、マイナスイオンとオゾンが発生させ、脱臭・除菌しながら部屋の空気を効率よく循環させます。

使いかた

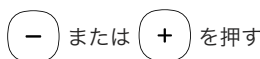
出力を調節する



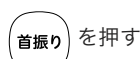
首振り運転する



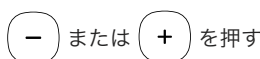
風量を調節する



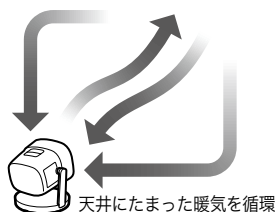
首振り運転する



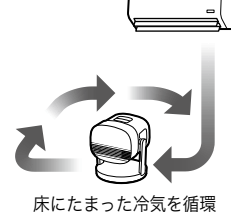
出力または風量を調節する



暖房時の例



冷房時の例



安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



警告

本製品の取り扱いについて



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

ペットしかいない状況で使わない
やけど・感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。
子どもが本体で遊ぶことがないように注意してください。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体や操作部に水、お茶などをかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

本体の上に乗ったり、物をのせたり、踏みつけたりしない

転倒して、けがや故障の原因になります。特に小さいお子様には充分注意してください



禁止

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない

火災・感電・やけどの原因になります。



覆ってはならない

過熱を防ぐため衣類・タオル・ふとん・カバーなどで製品本体を覆わない

火災・故障の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

就寝中は温風運転しない

寝具などが触れると火災の原因になります。



禁止

以下の場所では使わない

感電・ショート・火災・爆発の原因になります。
また、事故・故障の原因になります。
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナーなど)の近く など



禁止

風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない

不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

警告

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ゆるみやガタつきがあるコンセントを使用すると、電源プラグと十分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。
コンセントにゆるみやガタつきのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使用かたや、交流100V以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



コンセントを単独で使う
コンセントが2口、3口であっても、他の製品と併用せず、単独で使用してください。発熱による火災の原因になります。



禁止

延長コードやテーブルタップは絶対に使わない
コンセントや電源プラグ・電源コードが異常発熱し、発火の原因になります。



使用中は、電源コードが本体に触れないようにする

熱で電源コードが傷み、ショート・感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、機器に挟み込む、束ねる など
電源コードを破損したときは、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない

電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



禁止

運転中に電源プラグを抜き差ししない
火災・感電の原因になります。

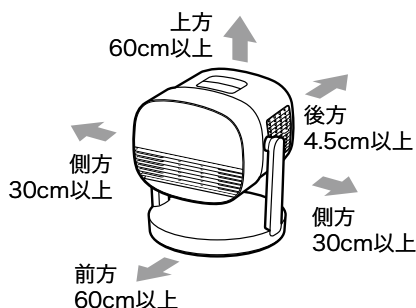
設置に関する注意事項



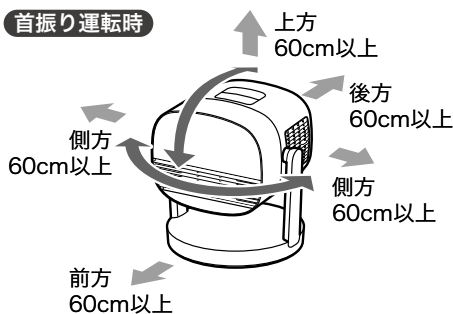
禁止

家具などの近くで使わない、壁に押しつけない

熱で家具などを傷め、変色・変形の原因になります。壁や家具などから下図の距離を離して設置してください。



首振り運転時



警告

設置に関する注意事項



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない

転倒によるけが・故障や火災の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。

毛足の長いじゅうたん、ふとん、プラスチック樹脂 など



禁止

本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて使わない

高温により本体や物の変形、変質し、火災の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や風呂、シャワー室、および水泳プールの周辺部など、水のかかるおそれのある場所や湿気の多い場所では使わない

ショート・感電の原因になります。



禁止

カーテン・ふとんなどの可燃物の近くで使わない

火災の原因になります。



禁止

仰向け、横倒し、逆さまにしない

変形・故障・発火の原因になります。



温風運転時は、本製品の移動は必ず本体が冷めてから行う

高温のため、やけどの原因になります。本体が冷めてから、移動してください。

電池について



電池の取り扱いには充分注意する

使いかたを誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因になります。

- ・指定以外の電池を使わない
- ・＋と－を逆にして使わない
- ・充電、分解、加熱しない
- ・ショートさせない
- ・火の中に入れて、加熱しない
- ・水につけたり、ぬらさない
- ・子どもの手の届くところに置かない
- ・子どもがなめたり飲み込んだりしないように注意する
- ・電池から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
- ・長期間使わないときは、電池を取り出す など



禁止

電池は子どもの手の届くところに置かない

子どもが電池をなめたり飲み込んだりしないように充分注意してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

注意

使用上の注意事項



接触禁止

温風運転中や温風運転後しばらくは、送風口など高温部に触れない

高温のため、やけどの原因になります。



禁止

吸気口や送風口をふさがない

過熱・火災の原因になります。



接触禁止

すき間や可動部へ指などを入れない

重大なけがの原因になります。特に子どもには注意してください。



プラグを抜く

外出するときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く

外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

衣類以外の乾燥など他の用途に使用しない

過熱・火災の原因になります。

⚠ 注意



使いはじめは充分換気をする

初めて使うとき、煙や塗料のにおいなどがすることがありますが、異常ではありません。においは使用に伴いなくなりますが、においがした場合は充分換気をして使用してください。



お手入れは運転停止後、30分程度待つてから行う

高温部に触れると、やけどの原因になります。使用後は、本体が冷めるまで約30分かかります。



禁止

落としたり、強い衝撃を加えない

故障の原因になります。



禁止

本製品を絶対に業務用に使わない

本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない

ペットが本体・電源コードを傷つけると、ショート・感電・火災の原因になります。ペットが本体に触れると、やけどの原因になります。



禁止

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない

樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。



禁止

長時間皮膚の同じ箇所をあたためない

低温でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めていると、低温やけどの原因になります。



禁止

動植物に直接風を当てない

害を与えるおそれがあります。



禁止

風を長時間、体に直接当てない

健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。

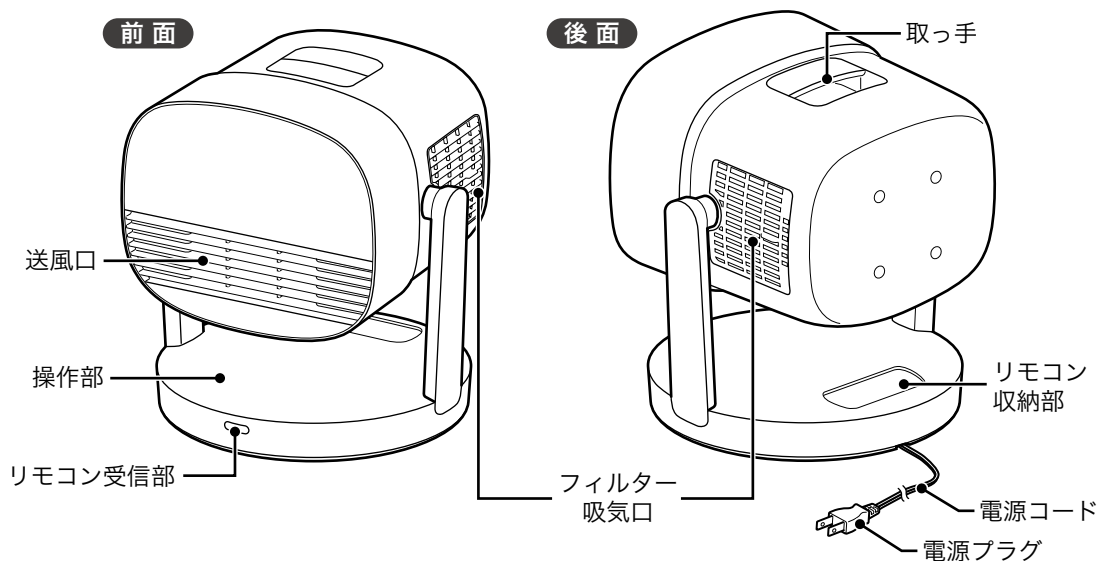


移動や持ち運びのときは注意する

安全のため、取っ手と底面を持って運んでください。落下してけがの原因になります。

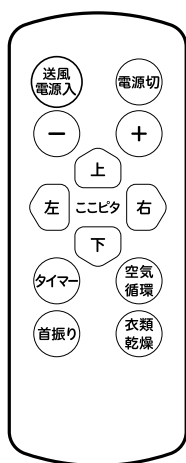
| 各部のなまえ

本体



付属品

▶ リモコン



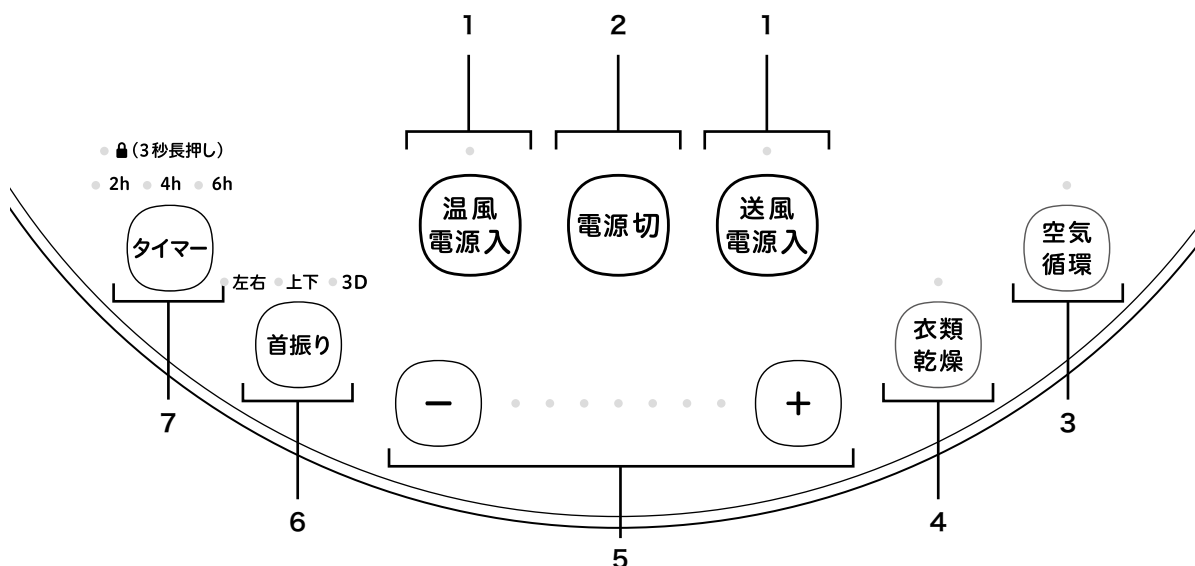
(テスト電池付き)

ご注意

意図せず温風運転するのを防ぐため、リモコンでは温風運転を開始できません。本体で操作してください。

各部のなまえ

操作部



名 称		説 明
1	《温風電源入》ボタン／ランプ 《送風電源入》ボタン／ランプ	温風運転または送風運転を開始します。運転中はランプが点灯します。自動電源オフ機能で運転を停止したときはランプが点滅します。
2	《電源切》ボタン	運転を停止し、電源を切ります。
3	《空気循環》ボタン／ランプ	空気循環モードに切り替えるときに押します。 12 ページ 選択中はランプが点灯します。
4	《衣類乾燥》ボタン／ランプ	衣類乾燥モードに切り替えるときに押します。 12 ページ 選択中はランプが点灯します。
5	《+》／《-》ボタン／ 《風量・出力》ランプ／	風量や出力を切り替えるときに押します。 選択中の《風量・出力》ランプが点灯します。 11 ページ
6	《首振り》ボタン／ランプ	首振りの入／切を切り替えるときに押します。 13 ページ ボタンを押すごとに「左右」→「上下」→「3D (上下+左右)」→「オフ」の順に切り替わります。
7	《タイマー》ボタン／ランプ (チャイルドロック)	切タイマーを設定するときに押します。 14 ページ タイマーを「入」にすると選択中の《タイマー》ランプが点灯し、「切」にすると消灯します。 チャイルドロックの設定／解除をするときに約3秒押します。 14 ページ

| お使いになる前の準備

知っておいていただきたいこと

▶ 自動電源オフ機能

運転開始後、10時間経過すると自動的に運転を停止します。自動電源オフ機能で運転を停止すると、《温風電源入》または《送風電源入》ランプが点滅します。《電源切》ボタンを押すとランプが消灯します。

▶ 転倒・振動検知機能

運転中、強い衝撃やゆれがあったときや、本体が倒れたり傾いたりしたとき、《温風電源入》または《送風電源入》ランプが点滅してブザーが鳴ります。

- 運転中の場合は自動的に運転が停止します。
- 本体の傾きを戻してから、《電源切》ボタンを押すと、点滅しているランプが消灯します。消灯後、《温風電源入》または《送風電源入》ボタンを押すと、再び電源が入ります。

▶ 異常過熱検知機能

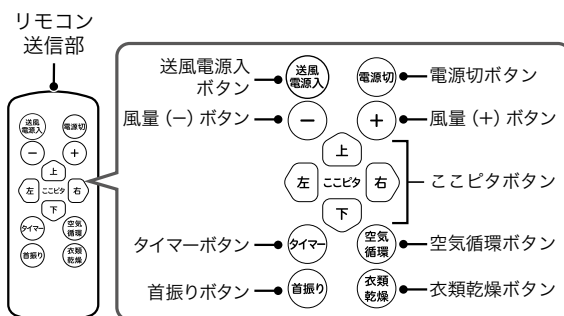
本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、《温風電源入》、《送風電源入》、《衣類乾燥》、《空気循環》ランプが点滅してブザーが鳴り、自動的に運転を停止します。再度使用する際は、コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。

▶ メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の運転モード設定が記憶されます。電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。（首振り・タイマーの設定はリセットされます。）

- 温風衣類乾燥または温風空気循環モードの状態 で電源を切った場合は、「弱」で温風運転を開始します。
- 送風衣類乾燥または送風空気循環モードの状態 で電源を切った場合は、風量4で送風運転を開始します。
- 電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。

リモコンを準備する



▶ リモコンの使いかた

リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜いてください。リモコン送信部を本体のリモコン受信部に向けて、ボタンを押します。リモコンを操作できる範囲は約5mです。

ご注意

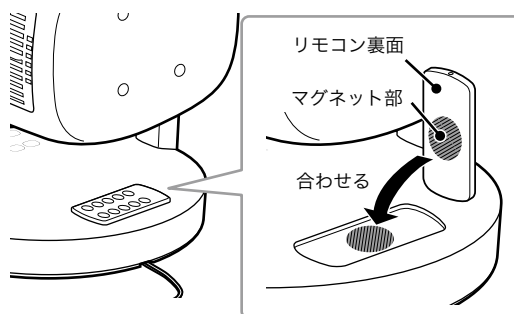
以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物がある場合
- インバーター照明器具、蛍光灯をお使いの場合
- 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合

- リモコン送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを、2つ以上同時に押さないでください。

おしらせ

- 電池はリモコンに入っています。テスト電池のため寿命が短くなっている場合があります。
- リモコンは本体のリモコン収納部にマグネットで貼り付けておくことができます。

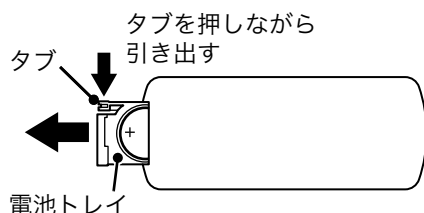


| お使いになる前の準備

▶ 電池交換のしかた

本体がリモコンの操作を受け付けなくなったときは、市販の新しいリチウム電池(CR2032)と交換してください。

- ① リモコンを裏返し、下図のタブを押しながら電池トレイを引き出す



- ② 古い電池を新しい電池に交換する

印字面(+側)を上向きにしてリチウム電池を電池トレイにセットします。

- ③ 電池トレイをリモコンにセットする



警告

- リチウム電池は子どもの手の届くところに置かないでください。子どもが電池をなめたり飲み込んだりしないように充分注意してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- リチウム電池を火の中に入れたり、加熱、分解、改造をしないでください。発熱、破裂による液漏れやけがの原因になります。
- 電池の(+)(-)を間違えないように正しく入れてください。
- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。

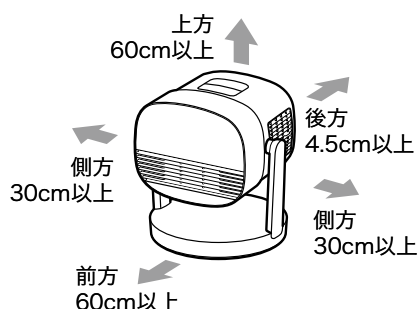
お願い

使用済みの電池は、(+)(-)の端子をテープで巻いて絶縁してから、お住まいの地域の分別方法に従って廃棄してください。

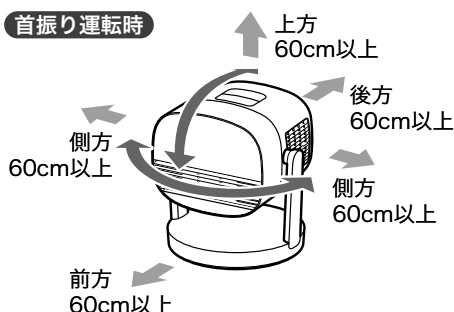
設置のしかた

▶ 必ずお守りください

壁や家具、カーテンなどの周囲の可燃物から下図の距離を離して、設置してください。



首振り運転時



必ず安定した水平な場所に設置してください。次のような場所で使用しないでください。故障の原因になります。

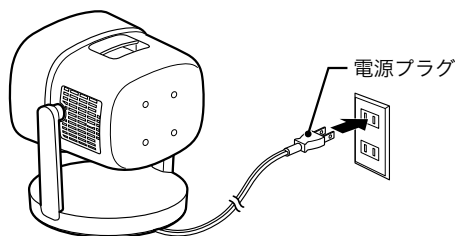
- 不安定な場所や、棚・家具などの高いところ
- 直射日光の当たるところ、暖房器具の近くや上
- ほこりが多いところ
- 磁気の多いところ(テレビ・ラジオなど)の近く

使いかた

運転を始める

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと「ピピッ」という音がします。



2 《温風電源入》または《送風電源入》ボタンを押して、運転を開始する

温風電源入または送風電源入ランプが点灯して運転が始まります。お買い上げ後初めて使用する場合は、温風運転は出力「弱」、送風運転は風量「4」で運転します。

ご注意

- 温風運転を開始する場合は本体の《温風電源入》ボタンを押してください。リモコンでは温風運転を開始することはできません。
- 運転中に操作しない状態で10時間経過すると自動的に運転が停止します。
- 温風運転中、温風運転停止直後は送風口が高温になっていますので、送風口を触らないでください。

温風運転：出力「弱」のとき



送風運転：風量「4」のとき



3 《+》 / 《-》ボタンを押して、出力または風量を調節する

《+》 / 《-》ボタンを押すたびに出力または風量が変わり、《風量・出力》ランプが点灯します。

温風運転時：出力「弱」「中」「強」の3段階に設定できます。

送風運転時：風量「レベル1」から「レベル7」まで7段階に設定できます。

温風運転中に《送風電源入》ボタンを押すと送風運転に、送風運転中に《温風電源入》ボタンを押すと温風運転に切り替わります。

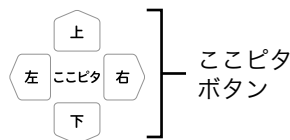
▶ 風向きを調節する(ここピタ)

風向きを上下・左右に調節できます。

1 風向きを向きたい方向に、リモコンのここピタボタンを長押しする

正面から左右50°、上135°の範囲で設定できます。

首振り運転中にここピタボタンを長押しすると、首振りを停止して風向きを調節します。



2 止めたい位置でボタンを離す

ご注意

- 設定可能な角度まで動かすとブザーが鳴ります。それ以上は押されている方向に進みません。

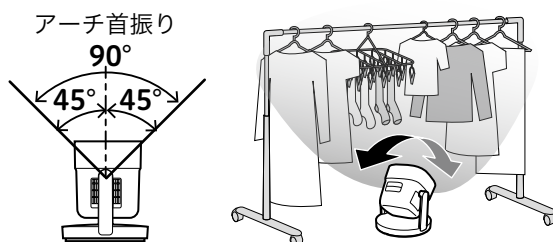
｜ 使いかた

衣類乾燥モードを使う

マイナスイオンとオゾンが発生させ、空気中のおい成分やカビ菌、アレル物質を軽減して生活臭や部屋干し臭を抑制します。

アーチ首振り運転を行い、効率的に衣類を乾かします。

季節や使用環境に応じて、温風・送風が選べます。



① 運転中に《衣類乾燥》ボタンを押す

② 《+》 / 《-》ボタンを押して、「弱」または「強」を選ぶ

- ・ 温風運転中に《送風電源入》ボタンを押すと送風運転に、送風運転中に《温風電源入》ボタンを押すと温風運転に切り替わります。

ご注意 衣類乾燥モード中は《首振り》ボタンは使用できません。

空気循環モードを使う

暖房時は温風、冷房時は送風で、マイナスイオンとオゾンが発生させ、脱臭・除菌しながら部屋の空気を効率よく循環させます。

運転中に《空気循環》ボタンを押す

温風運転時：上40°固定で運転します。

送風運転時：3D（上下+左右）首振り運転します。

- ・ 温風運転中に《送風電源入》ボタンを押すと送風運転に、送風運転中に《温風電源入》ボタンを押すと温風運転に切り替わります。

ご注意 空気循環モード中は《首振り》ボタンは使用できません。

<おすすめの使いかた>

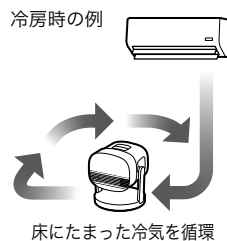
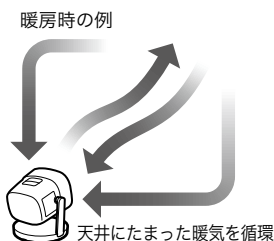
■暖房時

エアコン使用時：エアコンの対角線上に置き、エアコンの暖気がたまりやすい天井に向ける

暖房機器使用時：機器の対角線上に置き、暖気がたまりやすい機器上部の天井に向ける

■冷房時

エアコンを背にして冷気のたまりやすい床に置く



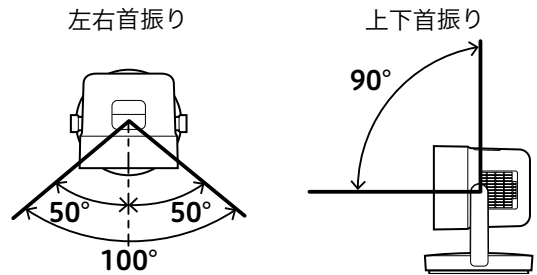
首振り運転する

上下・左右の首振り運転を設定できます。

- 《首振り》ボタンを押すごとに、《首振り》ランプが「左右」→「上下」→「3D（上下＋左右）」→「すべて消灯（首振り機能オフ）」→「左右」…の順に切り替わります。
- 衣類乾燥モード中、空気循環モード中は首振り設定を変更することはできません。

ご 注 意

- 手で本体を持って停止させたり角度の調節をしないでください。風向きを調節するには、リモコンのここピタボタンを長押ししてください。
けが、故障の原因になります。
- アーチ首振りは《首振り》ボタンでは選べません。衣類乾燥モードでのみアーチ首振り運転します。



| 使いかた

切タイマーを設定する

予約した時間に自動的に運転が停止するように切タイマーを設定できます。

《タイマー》ボタンを押すごとに、《タイマー》ランプが「2h（2時間）」→「4h（4時間）」→「6h（6時間）」→「すべて消灯（切タイマーオフ）」→「2h（2時間）」…の順に切タイマー設定が切り替わります。

- 時間の経過に合わせて、《タイマー》ランプの表示が切り替わります。
- 《電源切》ボタンを押して電源を切ると、切タイマーの設定は解除されます。

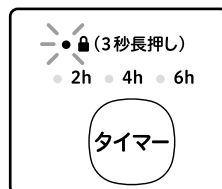
チャイルドロックを設定する

子どもが誤ってボタンを押してしまっても動作させないように、操作部のボタンをロックします。

本体の《タイマー》ボタンを長押し（約3秒）します。チャイルドロックランプが点灯します。

解除するときは、再度《タイマー》ボタンを長押し（約3秒）します。チャイルドロックランプが消灯します。

- チャイルドロックが設定されていても、《電源切》ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。



チャイルドロック
ランプ点灯

運転を終了する

《電源切》ボタンを押して、運転を停止する

《温風電源入》または《送風電源入》ランプが消灯します。

首振り運転や風向きの調節をしていた場合、本体の向きが正面に戻ります。

おしらせ 温風運転時は、冷却のためにしばらく送風が続きます。

▶ 外出するときや長期間使用しないときは

電源プラグを抜いてください。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

お手入れや保管は、電源を切って本体が冷めた後（約30分後）に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

高温部に触れると、感電・やけど・けがの原因になります。

本体を丸洗いや、水にひたしたりしないでください。

故障の原因になります。

ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。

傷・変質・変色の原因になります。

お手入れする

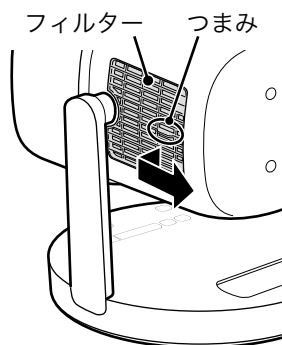
本体のお手入れ

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

フィルターのお手入れ

1 本体左右のフィルターを取り外す

- フィルターはマグネットで固定されています。
フィルターのつまみを手前方向へ引っ張って取り外します。

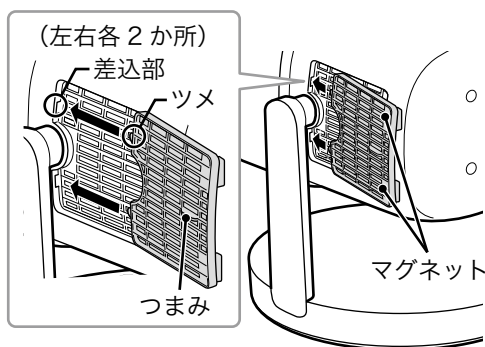


2 フィルターのほこりを掃除機などで取り除く

- 汚れがひどいときは水洗いをしてから柔らかい布で水気を拭き取り、充分乾燥させてから取り付けてください。

3 フィルターのツメを本体側面の差込部に差し込んでから、本体に取り付ける

- フィルターはマグネットで本体に固定されます。



保管する

- お手入れをした後、元の包装ケースに入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

ご注意

- 保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。
電池が液漏れすることがあります。

故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

Q1 運転しない。

- 電源プラグが抜けていませんか。
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- チャイルドロックが設定されていませんか。
ランプが点灯しているときは、チャイルドロックが設定されています。《タイマー》ボタンを長押し(約3秒)して、チャイルドロックを解除してください。
- 温風運転を開始する場合は本体の《温風電源入》ボタンを押してください。リモコンでは温風運転を開始することはできません。
- 本体が傾いていたり、不安定な場所に置かれていたりしませんか。
- 《温風電源入》または《送風電源入》ランプが点滅していませんか。
転倒・振動検知機能が働き、運転が停止している場合があります。《温風電源入》または《送風電源入》ランプが点滅している場合は《電源切》ボタンを押し、本体を平らな場所に置いてから再度《温風電源入》または《送風電源入》ボタンを押してください。
➡「転倒・振動検知機能」 9 ページ

Q2 自動で運転が停止する。

- タイマーを設定していませんか。
タイマーをを設定すると、設定した時間経過後に運転を停止します。
- 《温風電源入》または《送風電源入》ランプが点滅していませんか。
運転開始後、10時間経過すると、自動的に運転を停止します。
➡「自動電源オフ機能」 9 ページ

Q3 運転中ににおいがする。

使いはじめたばかりではありませんか。
はじめてお使いになるときに、新製品特有のにおいがすることがありますが、故障ではありません。お使いになるうちに、気にならなくなります。

Q4 運転中や操作中に「カチッ」と音がする。

本体内部でヒーターが入切するときにカチッと音がなります。異常ではありません。

Q5 使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。

- たこ足配線を使っていませんか。
たこ足配線の使用を中止してください。たこ足配線を使って他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して、火災・感電・故障の原因になります。
- 電源プラグが抜けかけていませんか。
電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 差し込み口が2口あるコンセントで、両方の差し込み口をお使いではありませんか。
コンセントの差し込み口が2口、3口であっても、本製品をお使いのときは単独でお使いください。
- 電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げていませんか。
電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げないでください。電気の流れが悪くなり、ショート・発火の原因になります。
- 電源コードをコードホルダーに巻いたり、束ねた状態で使っていませんか。
使用中は電源コードを束ねないでください。熱の逃げ場がなくなって電源コードが高温になり、発火の原因になります。
- 電源プラグやコンセントに、ごみやほこりが付着していませんか。
定期的に、付着しているごみやほこりを拭き取ってください。
- コンセントがガタついたり、差し込みがゆるくありませんか。
お近くの電気店に、コンセントの修理を依頼してください。コンセントが老朽化している場合があります。
- 電源プラグ・電源コードが傷ついたり、変形・破損していませんか。
サポートセンターに、修理・交換を依頼してください。

Q6 一部のランプが点滅して、ブザーが鳴り続ける。

本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、《温風電源入》、《送風電源入》、《衣類乾燥》、《空気循環》ランプが点滅してブザーが鳴ります。コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。1時間程度時間をおいても、ランプが点滅する場合は故障の可能性があります。サポートセンターにお問い合わせください。

Q7 すべての《タイマー》ランプと《首振り》ランプが点滅して、ブザーが鳴る。

コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。1時間程度時間をおいても、ランプが点滅する場合は故障の可能性があります。サポートセンターにお問い合わせください。

Q8 上下首振り時にアーチ首振りの角度まで首振りする。／首振りが一時的に止まる。

最初に上下または上下+左右首振り運転をしたとき、最大角度(アーチ首振りの角度)まで首振りし、その位置で一時的に止まる場合があります。首振り範囲を調整しているため、異常ではありません。

Q9 首振り角度がずれている。

手で本体の向きを調節したり、首振り運転中に手で取っ手を持って停止させると、首振りの角度がずれることがあります。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、差し直した後、3D首振り運転をしてください。

Q10 首振りするときの動作音が気になる。

首振り運転時に、“カタカタ”、“コトコト”と音が一時的に強まる場合があります。首振りモーター特有の音で、異常ではありません。

Q11 リモコンで操作できない。

- 電池は消耗していませんか。
新しい電池に交換してください。
- 電池の入れかた(+と-の向き)が間違っていないか。
電池を正しい向きに入れ直してください。
- チャイルドロックが設定されていませんか。
チャイルドロックを解除してください。
- 意図せず温風運転するのを防ぐため、リモコンでは温風運転を開始できません。本体で操作してください。

仕様

品名(型番)	HOT&COOLサーキュレーター (SH-CD251)
電源	交流 100 V、50/60 Hz
消費電力	温風：1200 W、送風：38 W
外形寸法(約)	幅 28.5 cm × 奥行 26.5 cm × 高さ 31.5 cm
質量(約)	4.0 kg
電源コードの長さ(約)	1.8 m
付属品	リモコン(テスト電池付き)
安全装置	転倒自動停止装置、過熱防止装置
原産国	中国

・ 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

部品・消耗品



部品・消耗品のご購入は、
二次元コードを読み取るか
または、「シロカ 部品」で
検索してください

部品名	部品コード
リモコン	SH-CD251RM
フィルター（左右セット）	SH-CD251FT

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

▶ 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	【製造年】 本体に西暦 4 桁で表示してあります。
	【設計上の標準使用期間】 5 年
	● 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

▶ 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

▶ 標準使用条件：送風運転時

日本産業規格JIS C9921-1による

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
負荷条件	設置条件	標準設置	製品の取扱説明書による (水平で安定した場所)
		定格負荷(風速)	製品の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (時間/日)	
	1日の使用回数	5 (回/日)	
	1年間の使用日数	110 (日/年)	
	スイッチ操作回数	550 (回/年)	
	首振り運転の割合	100 (%)	

- 環境条件の湿度 65%は、JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火／けが等の事故に至るおそれがあります。
- “経年劣化”とは、長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。
保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。

その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

長年ご使用の製品の点検を!

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
 - 電源を入れても運転しない
 - 電源コードを動かすと、温風が出たり出なかったりする
 - 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック!



シロカ公式
Facebook

www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram

www.instagram.com/siroca.jp/

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、または
シロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品 名：HOT&COOL サーキュレーター

型 番：SH-CD251

保証期間：お買い上げ日より本体 1 年間

お 客 様：

ふりがな

お名前

ご住所

お買い上げ日： 年 月 日

製 造 番 号：

販 売 店：店名・住所・電話

お電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状
などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない
場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内
容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセン
ターまでご依頼ください。

ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

(1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

(2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。

(3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。

(4) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。

(5) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。

(6) 本書のご提示がない場合。

(7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明する
レシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認
できるものご提示がない場合。

(8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）

(9) 腐食による故障、及び損傷。

(10) 消耗部品の交換。

(11) お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。

2. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、
処分させていただきます。

3. 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。

4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限す
るものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090024

お客様サポート

二次元コードからもアクセスできます

故障・修理のお問い合わせ、修理代金の目安、
使いかた・お手入れなどのよくあるご質問はこちら



シロカ サポート

検索



部品・消耗品の
ご購入はこちら



シロカサポートセンター

ナビダイヤル 0570-001-469 受付時間：10:00～17:00（土日祝、弊社指定休業日を除く）

非通知設定の方は「186」をつけて発信番号通知のご協力をお願いします。サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。